

『京のみどり』提案にあたって「仕様」以外に考慮していただきたい事項

(公財)京都市都市緑化協会

1 構成と内容

・特集記事の内容

テーマ設定は「みどり」に関するものであれば自由です。ただし、提案いただくテーマは、少なくとも4号分(年間)またはそれ以上の期間にわたって継続できること、が必要です。

また、(1)まんべんなく地域を採り上げること(行政区、市街地と郊外の別など。)

(2)植物の紹介のほか、植物、景観、公園緑地、緑の文化(日本庭園、庭園に関連した建築・茶道・芸術等、植物にちなんだ祭礼・衣食住の文化等)を「守り育てる人々」を紹介すること、(3)最近の「みどり」に関する話題を採り上げることが望ましいと考えます。

・協会だより

当協会事業及び京都市の「みどり」に関する施策をPRするコーナーです。事業告知、報告が主になりますが、それ以外の内容を盛り込む提案も歓迎します。

・緑化講座(園芸・造園に関するコーナー)

植物に親しみ、学んでいただくためのコーナーです。植物の育て方、見せ方などを伝えます。

当協会の「緑の相談所」(相談員・普及員)のPRを兼ねたものが望ましいと考えますが、外部取材による構成ももちろん可です。

・裏表紙

「裏表紙に限り、広告を掲載できる。」とあるのは、広告についての提案をする場合、企画を考えやすくするための条件です。もちろん広告を掲載しない提案も可能です。

・16頁の場合「上記以外の記事」としている4頁分

各頁の内容は、自由ですが、当協会としては、テーマ・内容については、特集記事と同様の考え方をとっています。

2 見本誌のレイアウトについて

見本誌は、制作の意図が十分に伝わるものであれば、必ずしも全紙面を埋めなくても結構です。

なお、当協会の広報誌としての性格から、高齢者にも配慮し、文字、レイアウト等を見やすくしてください。

以上